

株式会社 富士ピー・エス

代表者：代表取締役社長 堤 忠彦

所在地：〒970-1144

福島県いわき市好間工業団地16番地1

※技術センターいわき研究所

●資本金：23億7,927万円

●従業員数：442名(2023年3月31日現在)

●電話番号：0246-84-8700

●FAX番号：0246-84-9950

連絡担当者：

事業推進部 新規事業開発グループ

課長 岩崎 麻美

ホームページ <https://www.fujips.co.jp/>

主な製品・技術等

1. 土木分野



橋梁、貯水タンク、
既設建造物の補修・補強 他

2. 建築分野



PCaPC 工法、FR 板、FC 板、
場所打ち緊張工事 他

3. 耐震補強



パラレル工法、クロス工法

4. 工場製品



JIS 橋桁、枕木、床板 他

主な事業・営業品目

1. プレストレスト・コンクリート建造物の設計、施工
2. プレストレスト・コンクリート建築物の設計、施工
3. 既存建築物耐震補強工法の設計、施工
4. プレストレスト・コンクリート製品の製造販売

風力発電分野の取組み

PR・挨拶

- 主要事業は、プレストレスト・コンクリート技術を用いた土木・建築事業でありインフラ整備に貢献しています。
- 当社では風力関連施設へのプレストレスト・コンクリート技術の活用を目指します。
- 福島県の地域復興実用化開発等促進事業に採択され浜通り地域のサプライチェーン構築・産業集積を目的にハイブリッドタワーの開発に取り組んでいます。
- 環境省やNEDOの風力関連実証実験への参加実績があります。

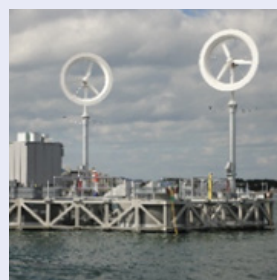
具体的な提案

風力発電支持構造をプレストレスト・コンクリート製とすることで、洋上風力発電施設においては、建造物の耐久性・維持管理性の向上、陸上風力発電施設においては、鋼とコンクリートのハイブリッドタワーとすることで風況改善・発電機の大型化に対応可能なハイタワーが実現できます。ローカルコンテンツも期待できます。

これまでの実績

浮体式洋上風力発電の実証実験に参加

- 九州大学が環境省の委託を受けて行った実証実験。
- 当社は、浮体の製作・施工に計画時から参画しました。



次世代式洋上風力発電システム実証実験に参加

- NEDO委託事業で浮体式洋上風力発電システムの低コスト化に関する要素技術開発。
- 本プロジェクトではコンクリート製浮体を適用し、軽量・低コストで、日本周辺海域に耐え得る研究開発を行いました。



対応項目

■タワー部 ■その他(コンクリート製浮体(洋上風力))